

恋する川柳物語かわら版



其の二十二 第二十一回「恋する川柳」―【冬】恋する川

柳編―の応募作品集です。恋する気持ちを詠む川柳「恋する川柳」冬編では、様々な恋や愛のカタチを自由に作品に詠んでいただきました。

昨年起きた東日本大震災から早くも一年が過ぎようかという今になって、やっと復興庁なるものが発足したということですが…。それにしても、年金問題に雇用問題に雪に降り積もっていくばかりの日本、いったいこの先どうなってしまうのか。ニュースを見ていると、「観測史上最大の降雪量」「降雪量の新記録」等々ずんずん沈んでいくような話ばかり…。でも、「明日があるさ」♪かわら版もある♪♪」って歌い飛ばせるくらい、ここから全国の恋する川柳ファンのみなさまへ元氣をお届けしていきますからね！さあ、一緒に♪ほな、今日もぼちぼち見てつかあさいな。

【応募作品一覧】

◆ 外は雪 貴方と二人 それでいい
◆ 冬の夜の たった二人で つつく鍋
(P・N いしざわこーど)

◆ 誘われて 神話の里の 夢花火
◆ 冬將軍に 皇帝ダリヤ 降参す(鳥取市)

◆ ふわふわの カシミヤコートで 冬デート
(P・N とまと)

◆ 目を合すだけで 無言の ラブコール
◆ 雪道の 向こうにキラリ 乙娘か(大阪府)

◆ ふれ合えば 溶けて流れる 情け川
◆ またの日を 目と目で誓い 汽車に乗る(瀬戸内市)

◆ 二人行く 雪道春は 遠からじ(P・N 小星)

◆ 凍て道を すってんころり 恋みのる
◆ 惚れすぎて 凍て付く道で すってんてん(鳥取市)

◆ 初釜の 袴の君と 五十年
◆ 寒中の 椿のトンネル 彼と越え(伊丹市)

◆ 吹雪の日も 手を携えて 歩めよ共に(P・N 橘 舞衣)

◆ オリオン座 見つけて白い 息弾む(P・N ミント)

◆ 両親が びっくりアナタの 濃い力才に

◆ 初恋の 君が並べる 干し大根(鳥根県)

◆ 真冬でも 恋の翼は 衰えぬ(兵庫県)

◆ 湯タンポの 代わりになって あげたいな

◆ 冬星座 切なさ映す 片想い(P・N 日向)

◆ 白銀の 世界にふたり 愛灯す(P・N ゆうな)

◆ 会いたくて 渋滞に耐え 帰省する(P・N 風柳子)

◆ 惚れ込んだ証 一点買いでする

◆ 返信の 時間で計る 恋もあり(滋賀県)

◆ 運命の いたずら恋の 冬籠り

◆ チョコ二つ 並べて恋を 吟味する(兵庫県)

◆ 冬の道 コーヒータイム いやしてる(P・N くにお)

◆ 雪のよう 純白だった 元彼は

◆ かまくらで 語り合ったね 過去の恋(八頭郡)

◆ ふる里の 杉の根元に ひとりして 埋めた初恋

永遠の遺跡に(P・N 落犀庵)

◆ 冬は寮 私服姿に トキメクの(P・N 夕樹)

◆雪丸め 夫の背中に 投げてみる

◆ガラス越し 手を振る朝の お見送り (P・N 矢車草)

◆愛されて 苦手がひとつずつ 解ける (米子市)

◆70代 生れて始めて 雪げしき (詠み人しらず)

◆木枯らしに 負けずデートの 待ち合わせ

◆おい ねーで 分かり合えられる 仲となり

(P・N 最能美湯参)

◆狂るほしく 燃ゆるが如し 大国の恋

◆落ちてゆく かわはらの里 結ぶ愛 (宇治市)

◆不景気が 二人の恋を 邪魔をする

◆新年に 恋人きつと 探したい (八頭郡)

◆イブの夜 指輪もらって くれますか

◆お縄にはならぬ エア恋愛してる
(P・N 岩美のおぼっちゃま)

◆常日頃 愛する妻に 支えられ

◆年老いて 恋する気持 すでになし (鳥取市)

◆雪ならば あなた私に 降り続く (P・N 本村 子夏)

◆会うだけで 鼓動高鳴り 音聞こえ (P・N 鯉 活夫)

◆寒空に 燃えたひと夏 ほの浮かぶ (P・N よもやま)

◆冬將軍 とて冷ましえぬ 恋心

◆君がため 冬の七草 摘みに出でん (P・N 香流)

◆聴診器 恋の病と 告げている (P・N みちんこ)

◆凍結を 徐々に溶かして 恋の道

◆デートの日 選り交通 止める雪 (P・N かきくけ子)

◆逢いたくて 吹雪の中を まっしぐら

◆逢うてきた 余韻を冷ます しずり雪
(P・N さわだまさし)

◆君と飲む ホットココアが 甘すぎて (P・N 銀次郎)

◆あのヒトの 指輪はめたい 薬指 (P・N 奴だこ)

◆降り積もる 雪をも溶かす 熱いハグ (P・N りのんぱ)

◆温かい 缶コーヒート あなたの手 (P・N 琴音 翼)

◆雪だるま ほんのり今日は 桜色 (P・N 姫ちゃん)

◆胸キュンに 眠れぬ夜明け 大あくび (P・N 泣虫太郎)

◆君からの セーターを着て 春を待ち (P・N 酒乱Q)

◆妹じゃ 嫌だと泣いた 腕の中 (P・N 蒼い朱鷺)

◆春を待つ 君への想い 温めて (P・N つぶ焼きイモー)

◆成就する 恋する冬の 星占い (P・N はるやす)

◆かじかんだ 手を取り息を 彼がフー

◆寒い朝 二人手を取り 宮参り (P・N 伊那のザザムシ)

◆新雪に 誓った恋が 春に解け (P・N HIKKY)

◆翳みゆく 熱き吐息の 雪おんな (P・N 五時憂吾)

◆遠距離メール 最初に君似の 雪だるま
(P・N ポケ爺さん)

◆寒風ナウ 恋も湯舟も 冷めちゃダメ (P・N 小春日)

◆団子鼻 つけて彼似の 雪だるま (P・N 雪団子)

◆ 寒さにも へっちゃらなんだ 君となら
(P・Nとんちゃん)

◆ 君のため 納豆好きに なる目標

◆ 合格し やっと告白 できる恋 (P・Nとなみん)

◆ 魔法瓶 冷めない恋が 詰めてある
(P・N高塔山の河童)

◆ 雪の日に 告白果たし 融ける仲 (P・Nほっとぽっと)

◆ 待ちわびて 想いは深く 燃え上がる (P・N雪子)

◆ 着ぶくれに 彼のぬくもり 探す腕

◆ 除夜の鐘 余韻が消えて プロポーズ (P・Nシロ)

◆ 会ったびに 深まる君との 絆かな (P・Nなほぱぱ)

◆ フルムーン 空想これが 不倫なら (P・N茂平)

◆ 草食で 逃げ足速い 僕のこと (P・N比呂子)

◆ 白足袋を 忘れし冬の 旅の宿

◆ 雪椿 耐えて人恋う 道の駅 (P・Nとーさぶろー)

◆ 雪だるま あなたの顔を 訪ねてる

◆ 雪宿の 寄り添う影に 灯り揺れ (P・Nれんこ)

◆ 雪舞えば 愛の磁石が ひきよせる (P・Nあかり)

◆ 頬染めて 胸の高まり 抑えつつ (P・Nせんちゃん)

◆ 彼の前 わざとコロリン 助け待ち (P・Nビーナス)

◆ 恋猫の 気狂いする声 われもほし (P・N茶々丸)

◆ 着膨れと 言い訳をする 君が好き (P・N老虫)

◆ ふられても 雪もレターも かき続け

◆ 冬が好き 猫とこたつと じじとばば (P・Nぽっち)

◆ 告白は 都心の雪が 消えぬ間に (P・N船岡五郎)

◆ 寒いよね そう言い彼との 距離詰める (P・N黄くま)

◆ 冷えた手に 温もりくれる 人がいる

◆ 降る雪も 二人に咲いた 愛の花 (P・Nやまちゃん)

◆ 恋心 心高まり 愛になる (P・Nミニロック)

◆ 赤い手を あなたのポッケで 繋ぎたい (P・Nはにゃ)

◆ 老いてなお 恋に恋する 気は失せず
(P・N浦賀のカズチャン)

◆ 弥生さん 今年は誕生 祝えるね (P・N水の旅人)

◆ 2・14 昔の恋も 思い出す (P・N文海胡)

◆ 雪よりも 儂い恋は 片想い (P・N深雪)

◆ 吐く息の 一重に染まる 雪の恋 (P・Nすふいんくす)

◆ すねられても なぜか可愛い 恋はじめ

◆ 片手づつ 手袋とって 手をつなぎ (P・Nかたおもい)

◆ 恋をして スキップの幅 広くなる

◆ 持て余す 焦がれる気持ち 眉を引く (P・N猫舌)

◆ 丸齧り かれのリングの あと齧る
(P・N少年ジェット)

◆ 汗光る おなじ音させ 麺すすり (P・Nなでしこの花)

◆ 新雪に 寄り添う足の 跡があり

◆ 手袋の 厚みが恋の 邪魔をする (P・N鼓吟)

◆恋してる ふたつ並んだ 雪だるま (P・N くらねこ)

◆雪だるま 顔似せてみる あの人に (P・N ピノコ)

◆君が居て 僕の心に 薔薇が咲く

◆大好きの 気持ちを丸め 雪だるま (P・N おじゃすか)

◆別れると いつも言いつつ とも白髪 (P・N 悠々愛々)

◆マフラーを 二人で巻いた 雪の夜 (P・N れもん)

◆愛犬の おいしい顔に 元気出る (P・N ザ・落花生)

◆失恋で 僕の心に 寒気団 (P・N すみれ)

◆君に逢い 冬の扉が 溶け出して (P・N あーさま)

◆雪道も 君の横なら あったかい

◆イヴの街 恋に恋する 魔法かけ (P・N 真昼)

◆北風に 飛べる気がする ペアコート (P・N 百合香)

◆初雪に 天使に見える 君が舞い (P・N 冬木立)

◆焼き餅に 負けないキミの ふくれ面

◆木枯らしに キミが私の 雪囲い (P・N 薬寺村 池丸)

◆愛情で 寒さ防ぐと あっばれな

◆寒いから なんて婚活 省エネす (P・N クジラ)

◆スーパールの 値切りシールで 姫になる
(P・N 胸キュン)

◆雪踏んで 君と歩こう 月の夜

◆マフラーを 二人で巻いて 影一つ (P・N たかさま)

◆ラフタイム 喧嘩でまもなく ラフタイム…

◆まなちゃんに 恋恋した俺は 変態か? (P・N 苦労酢)

◆新雪に 二人の足後 残ってる

◆雪の上 さざんかの花弁 君恋し
(P・N 働き蜂ちえちゃん)

◆冷静に なれそうもない 冬の恋

◆内緒だよ 恋の相手は 雪だるま (P・N かずお)

◆カイロより あなたのそばが あったかい

◆ストーブも 私の恋も 真っ赤っか (P・N あまた)

◆君だけが 色づき光る 雪景色

◆止まらない 君への思い 直滑降 (P・N 未吹 明)

◆青春は 勉強部活 恋やまい (P・N カール)

◆就活に 君に手応え プロポーズ (P・N 孔子路)

◆好きだから オヤジギャグも 寒くない

◆熱がでた 風邪か恋かと 冬の朝 (P・N カワ)

◆一瞬の 君のしぐさに ときめいて
(P・N かんがえなし)

◆老いても 恋する気持ち 忘れない

◆何時までも 恋する気持ち 大切に
(P・N クンタ・キンテ)

◆好きという 気持ちの記録 更新中 (P・N かてきん)

◆炬燵の中で そうっと触れた あなたの手 (静岡市)

◆星を見る 君を見つめた アストロパーク

◆鳴り砂に 恋の足音 響く空 (P・N すみさと)

◆衣擦れも 少し倦怠 ハ上姫

◆やがて冬 大国の金子(たま) 不如意かな (兵庫県)

【特別賞】

- ◆ ぶれそうに なるたび届く ラブメール（米子市）
《一言》ズルイ：でもこれが恋の駆け引きなんですね？
 - ◆ オリオンの 星座のダイヤ 贈る夜（P・Nはるやす）
《一言》こんな忘れられないプロポーズを待っています。
 - ◆ 老いらくの 恋の相手も どっこいしょ（P・N茂平）
《一言》こんなおじいちゃん、おばあちゃんになりたい。
 - ◆ 母さんは 磨いて父を 珠にした（P・N比呂子）
《一言》今日家に帰ったら、母に「お疲れ様」言います。
 - ◆ 料理本 恋したあの日の 跡がある（P・Nふくちゃん）
《一言》過去の愛読レシピを眺めるのは本当に楽しい♪
 - ◆ 恋したい 恋したいって 雪が舞う（P・Nくろねこ）
《一言》そんな想いで眺める雪は可愛らしいものですネ。
 - ◆ 寒椿 きれいなままで 終わる恋（P・Nすみれ）
《一言》寒椿のように美しい慕引きができたらな…（涙）。
 - ◆ 冬の恋 縮こまってる こたつむり（P・Nあーさまま）
《一言》「冬眠中の熊女」よりは可愛いのでいいでしょ☆
 - ◆ 携帯の 音に飛びつく あなたから（P・Nよこべー）
《一言》普段からそんなスピードで出てください（苦笑）。
 - ◆ 初恋に 鏡もニキビ 数えだす（P・Nカール）
《一言》まだニキビを気にしていたあの頃が懐かしくて。
- ※以上十名様には、秀句として山陰大黒様キューピーまたはらっきょうキューピーをお贈りします。また、今回も優秀な作品が多く、惜しくも特別賞に届かなかった次の三名の方の作品も、プチ特別賞としまして、因幡の白兔ストラップをお届けします。
- ◆ 善光寺あたり 混んでる 老いの恋（兵庫県）
 - ◆ 「さむくない？」 ぶっきらぼうな バス待ちで（P・Nあかり）
 - ◆ 知りつつも 「彼氏いるだろ」 言えぬ父（P・N藻猫）

なお、紙面のスペース上、多数にわたるご応募の方につきましては、掲載を一部割愛させていただいております。また、作品にペンネーム（P・N）の付していないものについては、宛先のみご紹介させていただいています。

また、抽選の結果発表については、発送をもってかえ

させていただきます。次回の【春】「ご縁を感じる川柳」編は三月に募集しますので、お見逃しなく☆



先日東京で初の物産展に参加した際、みなさん「鳥取の梨」といえば、緑色の二十世紀梨のイメージばかりが大変強いことになり驚きました(@_@。私は、さっぱり系の新興が大好き♥

by. KISAKI HIMEKO
(郷土神話観光ガイド☆)